

## 「なぜ」から始まる 科学的思考文化の定着 (平成30年度重点努力目標)

西条高校は、平成30年度から5年間、文部科学省が指定するSSH(スーパーサイエンスハイスクール)に選ばれました。「なぜ」から始まる科学的思考文化の定着を平成30年度の重点努力目標として教育活動を行っています。

### SSHロゴマーク決定!

文部科学省からのSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受け、本年4月、SSHロゴマークの募集を行い、135点もの応募がありました。作品のキーワードとして多かったのは、西条(水・石鎚)、科学のイメージ(結合・組合せ・真理・発見)、夢(未来・飛躍・協力)でした。これらのキーワードに基づき、マルチアート部員が応募作品を参考に、デザインの修正を行い、生徒会によるプレゼンテーション、全校生徒の投票の結果右上のロゴマークに決定しました。



### テーマ「水・宇宙・DNA」

「なぜ」こんなデザインになったの?

Sは水の都西条の水の流れと宇宙をイメージしています。また、縦長のSとHは、生命の源DNAと雲から頭を出す石鎚山を表しています。宇宙と生命が織りなす世界観と、探求を通して新たな真理を発見する西条高生の取組みをシンボリックに表現しています。

### 地域課題入門講座

5月1日(火)、西条市との連携キックオフイベントとして、市役所若手職員の方々に来校していただき、「防災」「経済」「国際」「医療」の4つの分野について地域課題に関するリレー講演を行っていただきました。



### 生徒から職員の方々への質問事項



- ・西条市では、どの程度の火災発生が予想される?
- ・どの産業分野の人材が最も不足しているの?
- ・国際交流の意義や利点って?
- ・外国人の子供たちへの日本語教育対策は?
- ・高齢者など、体の不自由な人が検診に行くことができない場合はどうするの?

・西条市の医療機関は、全国的に見て充実している?



### 生徒の感想

- ・私は防災と経済の課題についてあまり深く考えることが今までなかったのではないかと思います。防災の知識は、まだまだ知らないことも多く、改めて家族で防災について話し合いたいと思いました。また西条は、農業・工業分野において、県・四国有数の地だと知り、西条市に誇りを持ちました。
- ・私は今日の講演で、私たちの住む地域には様々な課題があると思いました。その中でも私が一番興味を持った分野は国際交流です。私は国際交流と聞くと、英語だけを思い浮かべていました。しかし、私たちの地域には英語が話せない外国人の方が数多く住んでいると知り、「やさしい日本語」を身に付けていきたいと思いました。
- ・私は将来、医療系の仕事がしたいと思っています。以前は県外で就職しようと思っていましたが、この講座を聴いて西条市で就職しようかなと思いはじめました。これから、西条市の課題を見つけて解決していきたいです。



### これからのSSHでの学びに向けて

#### — 生徒たちの意気込み —

- ・SSHの授業は、正直普通の授業と変わらないものだと思っていました。しかし、説明を受けて自分のしたい職業に近づけると思いました。特に有法子の授業でプレゼンテーションの力をつけたいです。
- ・私は時々、頼まれていたことを忘れてしまいきれないことや、自分の考えを行動に移してよいのかと悩んだりして結局何もできないことがあります。このSSH活動を通して、自分の考えを実行できる、これからの世界に必要な人間になりたいと思いました。

### 職員の方々から西条高校生へのメッセージ

知ることで「なぜ?」という疑問を持つことが大事です。地域課題の解決に模範解答はありません。一人ひとりが感じたことを次の学びに生かしていきましょう。

←講演をいただいた西条市役所若手職員の皆様  
示唆に富む有意義なお話、ありがとうございました。